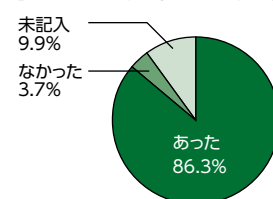


■ ご参加いただいた幼稚園・保育園の先生や保護者の声

エコ・マザー活動にご参加いただいた幼稚園等の先生や保護者の方からは、「水道や電気をこまめに消すなど、子どもたちの意識が変わった」、「子どもだけでなく、親もエコについて考えるきっかけとなった」等の声をいただいています。

エコ・マザー活動実施後の子どもの変化（2013年度）



(2) 環境教育支援活動

学校教育や市民活動における環境教育支援の一環として、女子畑発電所ダム周辺にある「女子畑いこいの森」(大分県日田市)や、「山下池周辺の社有林」(大分県由布市)において、当社が持つ豊かな自然環境を活用した環境教育支援活動を市民団体の皆さまと協力しながら展開しています。

「女子畑いこいの森」においては、2002年度から女子畑発電所ダム周辺の植樹地及び自然を活用して、「自然観察会」、「木工教室」、「エネルギー教室（水力発電所や地熱発電所の見学）」など体験型の環境教育支援活動を実施しています。また、2006年度からは「山下池周辺の社有林」における自然観察会を追加し、内容を充実しています。

2002年度からこれまで、およそ100団体、3,500名以上を受け入れました。

WEB 詳細は九州電力ホームページ
関連・詳細情報 (P2参照) ▶ 環境教育支援活動



山下池周辺の社有林での自然観察会の様子

(3) 出前授業

エネルギー・環境問題などについて、楽しみながら学んでもらう事を目的に、九州各地で出前授業を実施しています。2013年度は、小・中学校等で343回の出前授業を実施し、12,741名の子どもたちとエネルギーや環境について考えました。



出前授業の様子

用語集を
ご覧ください

- ステークホルダー
- 社有林